

意見の申立て及びその対応

学部・研究科等の教育に関する現況分析結果

学部・研究科等番号・名称：情報科学研究科

申立ての内容	申立てへの対応
<p>【評価項目】 Ⅱ 質の向上度 1. 質の向上度</p> <p>【原文】 ○「製造業復権への対応」については、提示された講義科目が製造業復権とどのように対応しているか不明であり、改善、向上しているとは言えないと判断される。</p> <p>【申立内容】 削除願いたい。</p> <p>【理由】 現況調査表P2-13の表Ⅲ-4にあるとおり、電気・情報機器をはじめとする製造業の現場において特にニーズの高い高信頼組込みシステムに関するコースの整備に努めてきたところである。このように組込みシステム分野のカリキュラムを充実したことにより、P2-10表5-1「業種別就職状況」にあるとおり、平成18年度以降において「電気情報」の就職者数が急増していることに結びついている。したがって、原文にある「提示された講義科目が製造業復権とどのように対応しているか不明」との認識は事実誤認であり、該当部分を削除願いたい。</p>	<p>【対応】 意見を踏まえ、判定を修正する。</p> <p>【理由】 現況調査表「1. 質の向上度」事例5では、記載が不十分であったが、意見のとおり「分析項目5. 進路・就職の状況」で対応が確認できたため、「1. 質の向上度」の判定を以下のとおり修正する。</p> <p>○判定 「<u>相応に改善、向上している</u>」</p> <p>当該組織から示された事例は5件であり、<u>そのすべてが、「大きく改善、向上している、または、高い質（水準）を維持している」または「相応に改善、向上している」と判断された。</u></p>